平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社 東京エネシス　　上場取引所　東
コード番号　1945　URL　http://www.qtes.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 猪野　博行
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 小島　敏男　TEL 03-3434-0151

四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,927	△26.7	628	△22.4	676	△24.7	206	△53.2
23年3月期第1四半期	10,808	15.8	809	165.1	897	113.0	441	91.6

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△67百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　98百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.90	―
23年3月期第1四半期	12.60	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	58,912	43,563	73.6
23年3月期	60,357	43,895	72.4

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　43,340百万円　23年3月期　43,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.50	―	7.50	15.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		7.50	―	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	15.4	1,000	36.6	1,050	26.7	200	△40.5	5.71
通期	50,400	4.9	1,600	△20.5	1,700	△22.9	440	△67.3	12.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	37,261,752 株	23年3月期	37,261,752 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,260,907 株	23年3月期	2,258,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	35,001,693 株	23年3月期1Q	35,010,832 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ・・ 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ・・ 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ・・ 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ・・ 3

2. 四半期連結財務諸表 ・・ 4
(1) 四半期連結貸借対照表 ・・ 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 ・・ 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・ 8

3. 補足情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期におけるわが国の景気は、東日本大震災の影響により厳しさが残っているものの、企業の生産や消費マインドの回復など持ち直しの動きが少しずつ見られる状況となっています。また、当社グループの事業動向に影響を与える電力需要につきましては、震災以降、国や電力会社が節電を呼びかけていることもあり、昨年を下回る水準で推移しています。

このような状況のもとで、当社グループは、東日本大震災の影響による福島第一原子力発電所の安定化対策工事や、夏期の安定供給に向けた火力発電設備の復旧、休止火力の運転再開、ガスタービン発電設備の増設等の工事に総力を挙げて取り組んでおります。

当第１四半期における当社グループの受注高は、電気・通信設備工事業が減少となりましたが、発電設備工事業の増加により、総額では前年同期比 94 億 56 百万円増の 203 億 92 百万円となりました。

売上高は、発電設備工事業の減少の影響が大きく、総額では前年同期比 28 億 80 百万円減の 79 億 27 百万円となりました。

次期繰越高は、前年同期比 67 億 99 百万円増の 338 億 62 百万円となりました。

利益面につきましては、経営全般にわたる原価低減に努めましたが、売上高減少の影響により、営業利益は前年同期比１億 81 百万円減の６億 28 百万円、経常利益は前年同期比２億 21 百万円減の６億 76 百万円となり、震災の影響による特別損失を計上したことにより、四半期純利益は前年同期比２億 34 百万円減の２億６百万円となりました。

セグメント別の受注高および売上高は、次のとおりです。なお、各セグメントの受注高および売上高はセグメント間取引を相殺消去した金額です。

(発電設備工事業)

受注高は、火力部門が火力発電設備の復旧工事やガスタービン発電設備の増設工事等により、原子力部門が福島第一、第二原子力発電所の復旧工事等により増加となったため、前年同期比 105 億 70 百万円増の 182 億 95 百万円となりました。売上高は、水力部門が増加となりましたが、第１四半期は火力、原子力部門の減少により、前年同期比 29 億 54 百万円減の 53 億 28 百万円となりました。

(電気・通信設備工事業)

受注高は、電設部門が増加となりましたが、変電、空調、通信部門の減少により、前年同期比 13 億 94 百万円減の 16 億 26 百万円となりました。売上高は、変電、通信部門が減少となりましたが、空調、電設部門の増加により、前年同期比 57 百万円増の 23 億 93 百万円となりました。

(その他の事業)

受注高は、不動産事業の増加により、前年同期比２億 99 百万円増の４億 46 百万円となりました。売上高は、不動産事業の増加により、前年同期比 35 百万円増の１億 82 百万円となりました。

参考：セグメントの名称に対応した部門等の名称

セグメントの名称	部　門　等
発電設備工事業	火力部門、原子力部門、水力部門
電気･通信設備工事業	変電部門、空調部門、電設部門、通信部門
その他の事業	不動産事業、リース・レンタル事業、保険代理業

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第１四半期連結会計期間末における資産残高は、前連結会計年度末と比べて 14 億 44 百万円減少の 589 億 12 百万円となりました。これは主に保有株式の時価の変動に伴う評価減や前連結会計年度末に計上した売上債権（完成工事未収入金）の回収によるものであります。

(負債の部)

当第１四半期連結会計期間末における負債残高は、前連結会計年度末と比べて 11 億 13 百万円減少の 153 億 48 百万円となりました。これは主に前連結会計年度末に計上した未払法人税等の支払によるものであります。

(純資産の部)

当第１四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末と比べて３億 31 百万円減少の 435 億 63 百万円となりました。これは主に保有株式の時価の変動に伴う評価減により、その他有価証券評価差額金が減少したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年５月 31 日に発表した、平成 24 年３月期（第２四半期連結累計期間および通期）の連結業績予想については変更しておりません。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,716	5,616
受取手形・完成工事未収入金等	14,426	9,730
有価証券	7,536	7,521
未成工事支出金	2,898	7,479
その他	2,931	3,561
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	32,505	33,907
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	6,954	6,852
土地	10,888	11,022
その他（純額）	984	906
有形固定資産合計	18,827	18,782
無形固定資産	98	90
投資その他の資産		
投資有価証券	6,494	3,658
その他	2,496	2,539
貸倒引当金	△65	△65
投資その他の資産合計	8,925	6,132
固定資産合計	27,851	25,005
資産合計	60,357	58,912

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,596	5,958
短期借入金	334	398
未払法人税等	718	38
未成工事受入金	280	318
引当金	775	518
その他	2,826	2,248
流動負債合計	10,530	9,481
固定負債		
長期借入金	246	208
退職給付引当金	5,385	5,352
引当金	24	20
その他	274	285
固定負債合計	5,931	5,867
負債合計	16,462	15,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,881	2,881
資本剰余金	3,730	3,730
利益剰余金	38,182	38,126
自己株式	△986	△987
株主資本合計	43,807	43,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△128	△410
その他の包括利益累計額合計	△128	△410
少数株主持分	216	222
純資産合計	43,895	43,563
負債純資産合計	60,357	58,912

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高		
完成工事高	10,808	7,927
売上原価		
完成工事原価	9,184	6,486
売上総利益		
完成工事総利益	1,624	1,441
販売費及び一般管理費	814	813
営業利益	809	628
営業外収益		
受取利息	13	8
受取配当金	72	35
その他	6	6
営業外収益合計	92	50
営業外費用		
支払利息	3	2
その他	0	0
営業外費用合計	4	2
経常利益	897	676
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2	－
その他	0	－
特別利益合計	3	－
特別損失		
災害による損失	－	284
投資有価証券評価損	51	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30	－
その他	11	3
特別損失合計	93	288
税金等調整前四半期純利益	808	387
法人税、住民税及び事業税	18	23
法人税等調整額	343	150
法人税等合計	361	174
少数株主損益調整前四半期純利益	447	213
少数株主利益	5	6
四半期純利益	441	206

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	447	213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△348	△281
その他の包括利益合計	△348	△281
四半期包括利益	98	△67
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	92	△74
少数株主に係る四半期包括利益	5	6

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

3. 補足情報

セグメント別受注工事高･完成工事高及び手持工事高

年度別／セグメント別		前第１四半期連結累計期間（自 平成22年４月 １日 至 平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間（自 平成23年４月 １日 至 平成23年６月30日）		比較増減（△は減少）
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）
受注工事高	発電設備工事業	7,725	70.6	18,295	89.7	10,570
	電気･通信設備工事業	3,021	27.6	1,626	8.0	△1,394
	その他の事業	146	1.4	446	2.2	299
	セグメント計	10,893	99.6	20,369	99.9	9,475
	差異調整額	43	0.4	23	0.1	△19
	合計	10,936	100	20,392	100	9,456
完成工事高	発電設備工事業	8,282	76.6	5,328	67.2	△2,954
	電気･通信設備工事業	2,335	21.6	2,393	30.2	57
	その他の事業	146	1.4	182	2.3	35
	セグメント計	10,765	99.6	7,904	99.7	△2,861
	差異調整額	43	0.4	23	0.3	△19
	合計	10,808	100	7,927	100	△2,880
手持工事高	発電設備工事業	21,159	78.2	28,969	85.5	7,809
	電気･通信設備工事業	5,903	21.8	4,628	13.7	△1,274
	その他の事業	－	－	264	0.8	264
	セグメント計	27,063	100	33,862	100	6,799
	差異調整額	－	－	－	－	－
	合計	27,063	100	33,862	100	6,799

以　上